

耕平さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

Kouhei@oh-kouhei.org



皆さん、こんにちは。花祭り(お釈迦様の誕生日)の四月八日も過ぎ、早いもので新緑の季節。とは言え、まだまだ朝晩は冷え込む日がありますので、お風邪などひかぬように、くれぐれもご自愛ください。

花祭りの二日前、四月六日に平成二十四年度予算が成立しました。しかし、歳出予算のみ。歳入予算案の審議はこれから本番です。内閣府副大臣時代に起案した総合特区制度。これから日本の経済、産業、社会をリードしていくための「特区」を創造する取り組みです。国際戦略総合特区は全国で七か所。愛知・岐阜は航空宇宙産業総合特区に認定されています。七つのうちのひとつは筑波。早くから科学

研究の拠点となってきましたが、さらに頑張ってもらわなくてはなりません。

先日、僕が主催する総合特区を推進するための会合に、筑波大学の山海(さんかい)嘉之先生に来ていただきました。山海先生は、福祉用具として活用されている介護ロボットの第一人者。ロボットスーツはHAL(ハル)と命名されており、世界でも注目を浴びています。HALの実演も見せていただきました。「スゴイ」の一言に尽きます。まるでSFの世界ですが、そういう科学技術や製品がドンドン実用化されるように支援する役割。しかし、そのために、政治や行政や金融機関など、多くの関係者がサポートしていかなくてはなりません。

日本の社会は、ややもするとそうしたサポートに積極的ではなく、山海先生の介護ロボット技術も欧米諸国に流出する懸念があります。手術ロボット「ダビンチ」も、日本の技術が流出し、結局、欧州から逆流するかたちで日本に入ってきました。「ダビンチ」に使われている基礎技術の多くがメイド・イン・ジャパン。残念なことですが、科学立国を追求して日本がこれからの輸出を支え、国民生活をさらに進化させていく方向を指します。引き続き頑張ります。

※



コントロールユニット

生体電気センサーと床反力センサーからの信号などを解析、各モーターの動きを制御するコンピュータユニットです。

インターフェイスユニット

左右の腰・膝のアシスト量の微調整と、屈曲と伸展のバランス調整を行います。

バッテリーパック

充電式のリチウムポリマーバッテリーです。一回の充電で約60~90分稼働します。(バッテリーパックは簡単に交換できます)

生体電気センサー

身体を動かそうとするときに皮膚表面にあらわれる、僅かな生体電気信号を検出します。

パワーユニット

左右の腰と膝の関節部にはモーターが内蔵されており、各部が適切に動き、装着者の脚力をアシストします。

床反力センサー

HALの動きを適正に制御するために、荷重レベルを感知するセンサーが靴に内蔵されています。

動作 立ち上がり・座り、歩行、階段昇降、パワースクワット、重量物運搬など。

使用環境 屋内外日常生活環境

毎月21日、覚王山日泰寺は「弘法さん」

「かわら版配り」ボランティア募集!

21日の8:40~10:30頃山門へおいでください。

お問い合わせ:052(757)1955 大塚耕平事務所(皇田/佐久間)

